

# 有限会社 PFTサービス



## 1 現在の経営内容等

### (1) 経営理念, キャッチフレーズ等

努力を惜みず、お客様に喜んでもらえる物づくり  
“機に敏”（機を見るに敏）

### (2) 栽培技術の特長

「ササニシキ」のほとんどが「みやぎの環境にやさしい農産物認証表示制度」で認証を受けた特別栽培米であり、有機栽培においても「JAS有機」で認証を受けた有機農産物となっている。

「ササニシキ」については次の事項にこだわって付いている。

こだわり①：良質な堆肥を長年散布して、土づくりを行っている。

こだわり②：厳選した種子を播くことで米の品質を守っている。

こだわり③：風通し良く、太陽光がたっぷり当たるよう株間を広く植え付けている。

また省力・低コスト化を図るため、直播栽培にも取り組んでいる。

### (3) 販売の特長

独自の販路を開拓し、玄米出荷7割、精米出荷3割となっており、県内外のスーパーや飲食店に販売している。インターネット上では「みやぎササニシキ本舗」としてホームページを開設しており、「ササニシキ」の直接販売を行っている。また一部ではあるが台湾等への輸出も始めており、新たな米の販売先を模索中である。

### (4) 経営組織の特長

常にミーティング等打ち合わせの時間を設け、作業状況や生育状況などの情報を共有し、作業の効率化や生育、収量の安定化を図っている。

### (5) 労務管理の特長

社員それぞれに対し、自分の仕事に責任を持って作業をするように指導の徹底を図っている。また農繁期以外の日曜日を定休日とするなど、常に就業規則を明確化することを心がけている。

### (6) 経営管理の特長

パソコンを活用し現在の経営状況や在庫の管理を行っており、税理士からの協力をもらいながら経営の改善、発展に努めている。

### (7) その他の特長

現在「ササニシキ復活プロジェクト」を立ち上げるとともに、登米市、大崎市、栗原市の農業者有志による「こめの会」を設立し、「ササニシキ」の復活に向けて取り組んでいる。「こめの会」では栽培協定を結び、「みやぎの環境にやさしい農産物認証表示制度」を活用して栽培を行っている。

都会の方に農村の雰囲気を感じていただくために「もっこり通信」という農作物の情報紙を消費者に向けて発行していた。しかしながら、東日本大震災や諸般の事情により現在は発行を休止している。

## 2 これまでの経過

### (1) 法人化するまでの特徴的な歩み

昭和45年頃、米の増産から一転して減反政策に変

## 経営のプロフィール

### 経営概要

・水稲（47ha うち有機栽培0.7ha、特別栽培米37ha（全てササニシキ）、加工用米（直播）7ha（ひとめぼれ））

### 主な施設・機械の保有

・トラクター4台 ・田植機2台  
・コンバイン1台 ・育苗ハウス9棟  
・乾燥機3基 ・精米施設  
・玄米保管庫

### 構成員等

構成員4名、常時雇用2名、パート10名

### 法人設立年月日

平成7年7月4日

### 認定農業者認定年月日

平成23年4月7日

### 資本金

900万円

### 販売額

1億円（平成26年度）

### 役員名

代表取締役会長：後藤 政浩  
代表取締役社長：後藤 貴之

### 主な過去の導入事業及び農業制度資金活用

・平成24年度6次産業化推進整備事業  
精米施設導入  
・平成27年度登米市ビジネスチャンス支援事業  
低温倉庫（冷却機器）導入

わってきて以来、地域内で集団転作の団地化を進めながら小麦栽培に取り組んできた。その後、農家が直接米を販売することができるようになり、関東圏の消費者グループに産直を始めることを機に法人化を目指した。

### (2) 法人化の動機や法人設立時の特徴的経過、法人化後の変化

家族的農業経営から企業的農業経営へ方向転換を求め、後継者の就農を機に平成7年に農業生産法人を設立した。会社は生産管理部門、販売管理部門、米穀検査部門の各部門を設け、計画的に事業運営に努めている。

## 3 今後に向けて

### (1) 解決すべき課題と現在検討中(取組中)の対処方策

水稲直播栽培の肥培管理等技術習得による生育、収量の安定化。

農地の集約化に伴う作業労力やコストの見直し。

### (2) 今後に向けての経営戦略

#### ● 輸出の拡大

現在は台湾を中心に輸出を行っているが、インドネシア等への販路拡大を検討している。

#### ● 新たな販路の拡大

企業の社員食堂など、大量で定期的な実需者の確保を検討している。

（調査：登米農業改良普及センター）

## 略図



### 有限会社 PFTサービス

〒987-0433 登米市南方町沼崎前75  
TEL 0220-58-4959  
FAX 0220-58-2803  
URL <http://www.sasanishiki.co.jp>  
E-mail [pftgoto@sasanishiki.co.jp](mailto:pftgoto@sasanishiki.co.jp)

### 視察受入条件

原則不可